

学校名	飯田東中学校	
ホームページURL	生徒数 320 名	
(1) テーマ 「りんご並木PRビデオ作り」 テーマの分類(、 -イ) 下記の欄外記載事項を参照してください。	(2) 活動の単位に をつけてください 学級・同一学年・3～4年 5～6年・学校・ <u>その他</u> (グループ) 該当学年 3 年 (回答可能な場合)	
(3) 活動のねらい ・並木の紹介ビデオを作ることを通して、並木の新たな一面を知る、先輩の思いに触れる。 ・地域の方の協力を知る。そして、更に自分たちの責任の重さや、並木の世話をすることなどの意味を探っていく。		
(4) 活動の実際(活動内容、学習方法、学習形態、学習環境等) ・一学期は並木をもう一度よく見直すという活動を通して、班のテーマを決め出した。 ・二学期に入り、並木にあるもの、あまり気付かれていないものを紹介するビデオを作った。また、歴代の並木委員長にインタビュー活動をし、ビデオに収録した。 ・班での打合せに担任も加わり、企画をして、並木に行き活動するという学習過程である。 時数(35)		
(5) 指導体制(校内体制、地域人材の活用、安全面での配慮等) ・地域に出るときは担当職員がついて指導にあたった。 ・歴代並木委員長の方に連絡をとり取材に協力していただいた。また、関係機関との連絡には職員もついて指導にあたった。生徒が主体となっていくが、職員がきちんと支援できるように心がけた。		
(6) 指導上の留意点(時間数の取り扱い、各教科との連携、家庭・地域との連携等) ・並木の作業も総合学習の一環とした。また、その時には、家庭にも呼びかけ、生徒と一緒に作業にあたるなどして、学校だけでなく地域全体の並木であるという意識づけを心がけた。		
(7) 評価(基本的な考え方、評価の内容及び方法、評価の実際) ・生徒の学習記録用紙の累積から。 ・発表の方法、完成度、作品から。		
(8) 成果と課題 ・学芸会(文化祭)で中間発表会を設定したことで、他の生徒の意欲づけになった。また、この班の追究にも自信が持て、一層意欲的な取組みが見られるようになった。 ・計画立案に時間がかかり、実際に活動する時間が限られてしまうことや、地域に出て活動するための時間的な保障について検討する必要がある。 ・個々のテーマに対する必要な支援や指導をどうするか工夫する必要がある。		

テーマの分類 横断的・総合的な課題(-ア 国際理解 -イ 情報 -ウ 環境 -エ 福祉・健康 -オ その他) 児童生徒の興味・関心に基づく課題 地域や学校の特色に応じた課題